

スローガン
「安心、安全、安定」を
モットーに
みんなの絆で支え合う
地域づくり

ふれあい神亀だより

平成28年 3月1日
第5号

編集・発行
倉敷市神亀地区
社会福祉協議会

昨年の社協新聞(第4号)にて、岡校長先生の「児童見守りのお願い」を記載しました。近隣の学区では青パトロール活動が発足していることから今年の総会で提案し議決されました。早速6月度の役員会(各町内会長、各事業部長、民生委員&児童委員、PTA)に水島署生活安全課、福島警部補を招き説明を頂きました。青パトロール活動に賛同される有志を募り20数名の賛



自主パトロール活動の発足

神亀地区社会福祉協議会会長 奈木 勝行

同者を得ることが出来ました。また、青パトロール車の提供者、リーダーの承認を行い、隊長(守屋和人)、副隊長(奈木勝行)を決めて関係各所の諸手続きを行い、青パトロール車5台の認定を受けました。月曜日・金曜日の児童下校時間帯15時~16時の間を重点に学区内をパトロールし、各隊員の方々による各地域の主要通学路、交差点等での声掛け見守り活動を決めました。10月21日、二斉児童下校日に合わせてセレモニー(全校生徒、学校関係者、水島警察署関係者が参加して、青パトロール車、隊員の紹介)を行い、パトカー先導のもと活動を開始しました。青パトロール車が近づくと立ち止まって声をかけてくる



10月21日セレモニーの様子

児童や、手を振ってくれる児童の姿に心温まる気持ちです。地域の子どもは地域の宝であり「安全・安心」なまちづくりを合言葉に隊員同これからも頑張る所存です。



平素から、倉敷市社会福祉協議会(以下、「倉敷市社協」と略す)の活動に対しまして、ご理解、ご支援をいただき誠にありがとうございます。さて、倉敷市社協は、行政や専門機関・各種団体などと連携を取りながら、地域の子どもからお年寄りまでの福祉に関する課題を解決するこ



共助の心で、楽しみながらの活動を

倉敷市社会福祉協議会 水島事務所長 横畑 文博

とを役割とした、非営利の民間組織です。福祉課題の解決には、自助、互助(隣近所)、公助(行政)と共に、**共助**が必要不可欠と考えています。そこで小学校単位に、福祉の問題発見・解決型の住民組織として地区社会福祉協議会(以下、「地区社協」と略す)を設立していただけるように努めているところです。神亀地区社協は、今年で設立から6年目になろうとしていますが、ふれあい会食会をはじめとして、三世代ふれあい夏祭りや福祉講座などの事業を実施していただいています。これらの事業を通して、地域のつながりが深まり、誰も

が安心して暮らせるようご尽力いただいている皆様に、厚くお礼申し上げます。倉敷市社協は、会員登録、赤い羽根共同募金、更には歳末たすけあい募金などを行っており、これらの財源をもとに地区社協へ助成をさせていただいているところです。地域の福祉課題解決に向けて、皆様方の活動を支援してまいります。地区社協活動は息の長い活動なので、共に楽しみながら、協力しながら活動を続けていただきますようお願いいたします。

福祉講演会

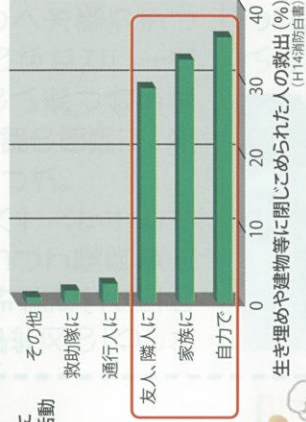
日時 平成二十七年十二月七日(土)
場所 神亀ふれあい会館

今年も開催されました。学区各町内会役員と自主防災関係者の参加のもと、国土交通省岡山河川事務所、干野貴彦さんに講話をしていただきました。岡山は「晴れの国」と呼ばれていますが、水害の被害は全国で七番目に大きいのです。しかし、県民の防災意識は低く、自主防災組織率は中四国で最下位とされていることがわかりました。県と各市町村は啓発を強めています。高梁川で最近おこった災害は、①高潮(平成16年8月)台風16号、②洪水(平成23年9月3日~5日)台風12号です。

これからおきると考えられている災害は、南海トラフ巨大地震です。日ごろから、様々なメディアによる防災情報の提供を活用しながら、危険を知り、災害に備え、自ら行動することが大切だと分か

災害に備えるための役割分担(自助・共助・公助)

自助:一人一人が災害に備える
共助:自治会、自主防災組織、ボランティア組織、水防団等
公助:行政組織(国、自治体)等



生き埋めや建物等に閉じこめられた人の救出(%)
(H14消防白書)
警察、消防、自衛隊救出
約8千人
要救助者
約3.5万人のうち
約2.7万人
近隣住民等により救出



まとめ
①危険を知る
②災害に備える
③自ら行動する



優勝された森本さん(右)

ふれあいグラウンドゴルフ大会

日時 平成二十七年八月十四日(月)
場所 連島子ども広場

今年には神亀小学校のグラウンドを使用出来なかつた為、連島子ども広場にて約60名の皆様が腕を競われました。八月下旬と言ってもまだまだ残暑きびしい中、体調が悪くなつた方も無く3ラウンドを終えられました。優勝された森本さんは、「良いお天気とメンバーに恵まれ、日頃の練習の成果が出ました。ありがとうございました。」とのことでした。是非、次回も皆様のご参加をお待ちしています。



- 優勝 川崎 二 森本 厚基さん スコア 50
- 二位 旭町 文子さん スコア 55
- 三位 連島中央 丁目 保さん スコア 55



優勝 川崎

- 二位 旭町 文子さん スコア 55
- 三位 連島中央 丁目 保さん スコア 55



神亀ふれあい夏祭り



日時 平成二十七年七月十九日(日)
会場 連島神亀小学校運動場

7月19日(日)神亀小学校グラウンドにて、神亀ふれあい夏祭りが開催されました。今年、校舎の耐震工事でグラウンドが狭いことに、倉敷市直撃の台風11号の影響で日順延しての夏祭りとなりましたが、大勢の方々が楽しい時間を過ごしました。例年通り16時からオープニングを行い、最初に子どもたちによる大亀パフォーマンズで盛り上げながら各ブースも合わせて開店しました。日順延の為、急きょプログラムの変更を行い、総踊りの時間を大幅に繰り上げ、神田3丁目有志の先導のもと3世代での盆踊りにより場を盛り上げてもらいました。ま

た、お楽しみ抽選会でも多くの子ども達が舞台の周りに集まり目を輝かせ抽選番号を確認していました。各ブースは例年通り盛況で、みなさんと交流を深めたり、子ども達も各ブースを巡り楽しんでいました。最後は、カラオケ同好会による自慢の歌声で閉会となりました。みなさまのご協力で成功裏に終わり大変感謝いたします。

いきいき支援の会
矢野良



三世代とんど祭り

日時 平成28年1月9日(土)
場所 連島神亀小学校運動場



1月9日(土)に三世代とんど祭りが開催されました。今年、暖冬で天候にも恵まれ、地域の皆様や神亀小学校の子どもたち、PTAのお父さん、お母さん方がたくさん集まってくれました。各家庭から持ち出した正月飾りや書初めに点火すると勢いよく燃え上がりました。「とんど焼き」は無病息災、五穀豊穡(むびよとせくさい、ごこくほつじよう)を祈る日本古来の伝統行事です。大きな火は悪魔をほらい、不浄なものを清めるとされています。とんどの灰は持ち帰って家の四隅に置くと魔除けにもなるそうです。学校の先生やPTAのお父さんがついてくれたおもちゃをぜんざいにして食べました。つきたてのおもちは柔らかく、とてもおいしかったです。今回はきなきもちも準備し、こちらも大好評でした。のぞみ保育園からかわいいお友達もたくさん来てくれ

ました。小さな手できねを持ち、一生懸命おもちゃをついていく姿がとてかわいかったです。運動場では羽根つきやコマ回し、けん玉といった昔遊びのコーナーで子どもたちが楽しく遊びました。羽根つきは毎年番人気です。開催にあたり、前日よりたくさんの方々に手伝っていただき、ありがとうございました。これからも、古き良き伝統行事を受け継いでいけますように協力よろしくお祈りします。

今年、申年です。「申(さる)」は「去る」を意味し、悪いことが去る、病が去るなど幸せを運ぶ年です。皆様が元気で健やかに過ごせることをお祈りしています。

PTA 藤原妙子



ふれあい会食会

日時 平成27年8月6日(木)
場所 神亀ふれあい会館



今年も神亀学区の「ひつじの会」及び、作業所「大樹」の方々を対象として愛育委員も含め総勢六十人でそとめん流しをしました。ふれあい会館の前庭に、長い竹のそとめん流し台を設置し、盛夏のなかビニールプールで楽しく水遊びをしました。その後、親子で流れるそとめんや、急ぎ流したミニトマトに歓声をあげながらおいしく食べました。屋内では、愛育委員が準備したおじきり、フランクフルトなどを食べながら、楽しく交流をしました。作業所の方も、毎年楽しみにして待っているそとめん流しを喜ばれていました。最後は、浅野館長さんからスイカの差し入れがあり、み

備品購入
ふれあい会館に長脚テーブルを5脚購入しました。

ひつじの会クリスマス会

日時 平成27年12月17日(木)
場所 神亀ふれあい会館



最初に水島全地区児童委員さんによるハンドベルの演奏がありました。シングルベル、赤いお鼻のトナカイさん等、6曲の演奏がありました。一緒に歌ったり、中にはリズムをとって踊ったりしていました。子どもたちはハンドベルを見るのは初めてのようで、演奏ののち大人も子どももハンドベルに触ったり、振ってみました。楽しんでいました。「水島地区児童委員の皆様ありがとうございました。」その後は愛育委員さんによりケーキ、おにぎい、フライドポテトなどみんなでお楽しみしました。そして、子どもたちからは、手形で描いた動物・魚などの壁掛けのプレゼントをもらいました。愛育委員の皆様は「かわいい。」「手形でこんな絵が出来るなんてすごいね。」等、みんな嬉しそうでした。

ただ、ひつじの会も子どもたちの入会、減少に悩んでいます。来年度は、子どもの数が確保できていない状態です。みなさん0歳から就学前まで神亀学区のお子さんなら、だれでも入会できます。ぜひ入会して楽しい時間を過ごしませんか？遠足・夏祭り・そとめん流し・クリスマス会等、楽しいイベントがいっぱいです。

子どもたちひつじの会に入ませんか？

